

昭和 48 年 9 月情報処理学会研究会開催通知

研究会名	日 時		場 所	備 考
データ・ベース	9月13日(木)	14:00~17:00	機械振興会館	
マン・マシン・システム	9月25日(火)	14:00~17:00	同 上	
計算機設計自動化	9月28日(金)	14:00~17:00	同 上	

○第 2 回 データ・ベース研究会

主 査: 西 野 博 二
代表幹事: 国 井 利 泰

日 時 9月13日(木) 午後2時~5時
 会 場 機械振興会館 地下3階研修1号室
 [港区芝公園 3-5-8, 地下鉄: 日比谷線神谷町駅, 都営線大門駅下車, 国
 電: 浜松町駅下車, バス: 新橋一汐谷線 東京タワー下車, 多摩川等々力
 一東京駅八重洲口線 飯倉1丁目下車, Tel. (03) 434-8211]

議 題 (1) JICST の大規模情報検索 笹森勝之助 (予定, JICST)
 (2) CODASYL のデータベース用語
 西村 恕彦・植村 俊亮 (電総研)
 (概要については、いずれも前号本欄をご参照ください。)

○第 2 回 マン・マシン・システム研究会

主 査: 大須賀節雄
代表幹事: 飯田 善久

日 時 9月25日(火) 午後2時~5時
 会 場 機械振興会館 地下3階研修2号室 (所在地は上記のとおり)

議 題 (1) デジタル・フライト・シミュレータ
 梶原 景範 (三菱プレジジョン)
 概 要 トレーナーとしてのデジタル・フライト・シミュレータの概
 要およびマン・マシン・システムとしての今後の方向について
 述べ、さらに研究用の汎用シミュレータについて報告する。
 (2) 人間・機械系における表示・制御システムの設計について
 柳川 邦雄 (鉄道労働科学研)
 概 要 表示・制御システムの設計にあたり、考慮すべき要件および視
 認性、操作性について、マン・マシンの観点から考察する。
 (3) ディスプレイを用いた漢字特徴テーブルの修正システム
 古川茂雄, 三田順業 (日電中研)
 概 要 手書き漢字のオンライン認識に使われる漢字特徴テーブルを、
 ディスプレイを用いて修正するシステムについて述べる。

○第 2 回 計算機設計自動化研究会

主 査: 加 納 弘
代表幹事: 宇都宮 公 訓

日 時 9月28日(金) 午後2時~5時
 会 場 機械振興会館 地下3階研修1号室 (所在地は前記のとおり)

- 議 題 (1) 汎用論理シミュレータについて 野溝文俊, 元岡 達 (東大)
 概 要 ゲート・レベルおよびファンクショナル・レベルのモデルを統
 一的に扱う論理シミュレータの構成法について述べる.
- (2) Real Time Physical Distribution Simulation System について
 箱崎 紘 (三井造船)
 概 要 グラフィック CRT を使用し, 時間軸を自由に变化させ, 目で
 見ながら対話可能な汎用シミュレーション・システムについて
 報告する.
- (3) マイクロ診断に関する考え方とその応用 稲葉延武 (日本 IBM)
 概 要 S/360, 370 におけるマイクロ診断の方式およびそれらの発展過
 程と今後の方向について論ずる.

講習会開催のおしらせ

本学会では, 計算機設計自動化研究会ならびに編集委員会の尽力により, つぎの二つの講習会を開きます. 定員に限りがありますので, 下記申込書により, 早目にお申し込みください.

1. 計算機設計自動化講習会 (東京のみ)

本会計算機設計自動化研究会の数年来の成果ならびに去る 6 月 25 日~27 日に米国ポートランドで開催された DA Workshop 国際シンポジウム (同研究会から 7 名出席) の最も斬新な世界的潮流を取り入れ, 基本的設計思想から各社の実際面まで含めて, 懇切に解説いたします. 計算機の設計に限らず, 広く情報処理システム設計に志ある方々には, 最適の講習会として強くお勧めいたします.

○プログラム

月/日	時 間	題 目	講 師
9/19 (水)	9: 30~10: 20	計算機設計自動化概説	元岡 達 (東 大)
	10: 30~11: 50	方式設計の自動化	相磯 秀夫 (慶 大)
	12: 50~14: 10	論理設計言語	黒住 祥祐 (京産大)
	14: 20~15: 40	マイクロプログラムとシミュレーション	倉地 正 (東 芝)
	15: 50~17: 10	分割と配置の自動化	田中千代治 (三 菱)
9/20 (木)	9: 30~10: 50	配線の自動化	平川 和之 (沖)
	11: 00~12: 20	パッケージ診断の自動化	小田 雅弘 (富士通)
	13: 20~14: 40	製造と検査の自動化	加納 弘 (日 立)
	14: 50~16: 10	自動化の総合システム	寺本 雅則 (日 電)

○会 場 機械振興会館 6 階会議室

○定 員 50 名限り (定員になり次第申込みを締め切ります.)

○参加費* 正会員 (賛助も含む) 5,000 円, 学生会員 3,000 円, 非会員 7,000 円

*いずれもテキスト代を含む. 賛助会員は一口につき一名参加可能です.

2. マイクロプログラミング講習会 (東京および関西)

真に効率よい, しかもバランスのとれた電子計算機システムは, ハードウェアとソフト

ウェアを切り離して設計しては実現できません。マイクロプログラミングはハードウェアとソフトウェアを結びつけ融合させる技術として注目を集めています。本講習会は、本会誌6月号(第14巻6号)の特集号執筆者にとくにお願いして、理論より実用に重点をおき、マイクロプログラミング技術の基本から、応用の現状、将来の可能性までを詳しく講述していただくものです。テキストには上記特集号を使用しますが、当日、補足資料を豊富に配布する予定になっております。

○プログラム (東京)*

月/日	時 間	題 目	講 師
10/15 (月)	10:00~11:30	マイクロプログラミング概説	相磯秀夫(慶大) 萩原 宏(京大) 溝口哲也(東芝) 滝沢克彦(日立)
	13:00~14:50	マイクロプログラミング制御方式とその設計	
	15:10~16:40	マイクロプログラム用記憶装置	
10/16 (火)	9:20~10:50	マイクロプログラムの記述とシミュレーション	倉地 正(東芝) 山本 巖(日電) 長谷川昌昭(IBM) 稲葉延武(IBM)
	11:00~12:30	通信制御装置とマイクロプログラミング	
	13:30~15:00	マイクロプログラミングとエミュレータ	
	15:20~16:50	マイクロ診断とその実際	
10/17 (水)	10:00~11:30	IBM 360/20 におけるマイクロプログラミングの実際	宇都宮公訓(早大) 藤野喜一(日電) 飯塚 肇(電総研)
	12:50~14:20	言語志向型マシンとマイクロプログラミング	
	14:50~16:20	ミニコンピュータとマイクロプログラミング	

* 関西は11月に開催の予定ですが詳細未定です。決定次第本欄にてお知らせいたします。

○会 場 機械振興会館 地下3階研修室

○定 員 120名限り(定員になり次第申込みを締め切ります。)

○参加費* 正会員(賛助も含む) 5,000円, 学生会員 2,500円, 非会員 7,000円
いずれもテキスト代(600円)は含んでおりません。会員の方はご持参ください。
賛助会員は一口につき一名参加可能です。

講習会受講申込書

○以下のとおり申し込みます(該当するものを○でかこむ)。

1. 計算機設計自動化〔正会員, 学生会員, 賛助会員, 非会員〕
2. マイクロプログラミング〔正会員, 学生会員, 賛助会員, 非会員〕

○受講料 円也は下記により納入します(○でかこむ)。

- a. 現 金〔持参, 同封, 別送〕
- b. 郵便振替(振込口座: 東京 83484 宛)
- c. 銀行振込〔三菱, 第一, 住友各虎の門支店, 三井日比谷支店宛〕

○申込者氏名 (会員番号:)

○連絡先(〒) (Tel.)

第 14 回大会講演申込みについて

第 14 回情報処理学会大会が下記により開催されます。論文発表を希望される会員は、下記要領により早目にお申し込みください。

記

- 日 時 昭和 48 年 12 月 10 日 (月), 11 日 (火)
- 会 場 早稲田大学理工学部
- 講演申込 9 月 20 日 (木) 締切
- 申込方法 添付申込用紙に、講演題目、要旨その他必要事項をご記入のうえ、本会事務局宛お送りください。なお、封筒には「(第 14 回大会) 講演申込み」と明記のこと。
- 論文提出 予稿集のための原稿は、10 月上旬に所定の用紙をお送りいたしますので、10 月 20 日 (土) までにご提出願います。
- そ の 他 詳細については、決定次第本欄にてお知らせいたします。
- 問合・申込先 (〒 105) 東京都港区芝公園 3-5-8 (機械振興会館内)
(社)情報処理学会 第 14 回大会係 電話 (03) 431-2808

第 14 回情報処理学会大会講演申込用紙

題 目	
(ふ り が な) 氏 名 (講演者に○をつける)	
勤 務 先	(名 称) (所在地)
講演者に対する連絡先	(電 話)
講演内容の部門別 (あなたの講演に関係あるすべての部門に○印をおつけください。)	
<ul style="list-style-type: none"> 1. ハードウェアおよびアーキテクチャ <ul style="list-style-type: none"> a. アーキテクチャ (含ミニ・コンピュータ) b. コンピュータ・ネットワーク c. 入出力装置, 演算, 記憶部 d. その他 2. ソフトウェア <ul style="list-style-type: none"> a. プログラミング言語, 処理系 b. モニタ c. データ・マネジメント d. ソフトウェア工学, 技術 e. 保守, 信頼性, 評価 f. その他 3. 数 理 <ul style="list-style-type: none"> a. アルゴリズム, 形式言語理論 b. 数値演算 c. 非数値演算 d. 最適化法 e. 情報検索, 自然言語 	<ul style="list-style-type: none"> f. その他 4. 技術, 科学への応用 <ul style="list-style-type: none"> a. プロセス制御 b. パタン認識 c. ロボットおよび人工知能 d. グラフィックス e. CAD, デザイン・オートメーション f. マン・マシン・システム g. その他 5. 社会, 人文, マネジメントへの応用 <ul style="list-style-type: none"> a. システム理論, 技術 b. シミュレーション, モデリング c. ファイルとデータベース d. MIS e. 教 育 f. その他 6. そ の 他

講演内容の概要 (300 字程度)

申込書提出期限 昭和 48 年 9 月 20 日 (木)

申 込 先 (〒105) 東京都港区芝公園 3-5-8 (機械振興会館内)

(社)情報処理学会 第 14 回大会係 電話 (03) 431-2808